



Yonago East Weekly

創立 / 1968年4月24日 事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32 5531
 例会日 / 水曜日12:30~13:30 例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33 0911
 会長 / 新納哲雄 幹事 / 小谷維夫 会報 / 永島清孝 提供 / 東京印刷

出席報告

会員数76名 出席数 56名 欠席数 17名

出席免除会員 3名(荒川(雄)君、村上君、田中君)

出席率 76.71%

前回補正出席率 9/26 80.82% 9/19 74.32%

欠席者

足立君、橋谷君、深田君、細田君、河井君、小土井君、松本(正)君、村上(博)君、長棟君、永見君、西村君、野津君、安井君、寺崎君、内田君、上森(英)君、植田君、吉野君

ビジター

並河勉君、船越清輔君(米子)、片山良孝君、鶴田和彦君(米子南)、菊伊祇京子(河内長野)

メーキャップ

西村君(10/4札幌東)、杉原君、瀧井君(10/5米子)、田淵君(松江しんじ湖)

今週のお祝い

出席100%祝: 38年坂口紀之君、15年木美俊彦君
スマイルBOX 20,000円 (累計440,000円)

夫人誕生祝: 宮本君、西上君、出席100%祝: 坂口君、木美君、米山委員会では皆さんにお世話になりました: 石井君、秋季高等学校野球大会で優勝しました。ご声援有難うございました。明春の選抜出場を目指し中国大会で頑張ります: 永島(武)君、医師会コンパで優勝しました。10/10家内のフルートリサイタルの案内をさせていただきます: 野坂(美)君

会長挨拶

100歳近くまで長生きするためには、精神的な充実感、達成感、幸福感、笑いが体の免疫力を高め病気の予防、治療に役立つことが最新の研究で明らかになってきました。本日は、脳卒中・心筋梗塞の予防と長生きの為に体にやさしい食べ物について紹介します。やさしいの「や」は、野菜を毎日毎食食べる。野菜嫌いの人は薬だと思って食べる。

「さ」は、魚を2回に1回以上食べる。「し」は、塩を少なくする。「い」は、いろいろな物を食べる。そして大切なことは、よく噛んで少なめに食べる。これはネズミを使った実験でも証明されています。餌を食べただけ食べさせたネズミと、その半分の餌を与えたネズミと比較すると圧倒的に後者のほうが長生きするそうです。また好きな物だけを食べていてもだめです。健康のための食べ方は、いろいろな物を良く噛んで食べ腹八分目が良いのです。そして運動をうまく組み合わせて毎日生活することが、脳卒中や心筋梗塞の予防につながり気が付いたら100歳になっていたということになるかもしれません。死ぬときは कोरोリと死ぬ。いわゆる PPK、ピンピン कोरोリが望ましいと思います。

幹事報告

1. R財団国際親善奨学生オリエンテーションご案内
10月27日 13:00~ 倉敷市芸文館
2. クラブ協議会のご案内
10月10日(水) 19:00~ サンルート3F
3. 秋の大山一斉清掃のご案内
10月21日(日) メーキャップ扱いとなります
4. 例会変更通知
米子南RC 10月29日(月) 休会
11月 5日(月) イブニング例会
26日(月) 観月例会
ビジター受付は11/5、11/26のみ
境港RC 10月23日(火) 夜間例会
30日(火) 休会
ビジター受付は10/23のみ
倉吉RC 10月23日(火) 職場例会
30日(火) 休会
ビジター受付は10/23のみ
5. 会員証について



ROTARY SHARES 1-列-は分かち合いの心

プログラム



「ロータリーの友紹介」 前田武志君

【横書】P1 * RI会長メッセージ「自らの職業に最善を尽くす」私たちの職業に関するいい奉仕とは、私たちが試みることですべてに最善を尽くし、何事にも四つのテストを最前面に置いて、考え、発言し、行動することです。P11 * 「健康管理が職業奉仕」会社のリーダー・従業員の健康管理が会社発展のカギであり会社も健康な状態で活性化して行く。P18 * 米山月間・新旧理事長対談、米山奨学会は、外国人留学生に対する民間の奨学金支援団体としては日本で一番大きな団体です。これは日本のロータリアンが誇りにすべきことです。留学生は日本でわれわれと交流し、帰国して要職に就いたとき日本の温かい気持ちを思い出してくれるはず。そのことが日本の未来にとって大きなプラスとなる。P32 * 国際ロータリーの新長期計画、新長期計画についてアンケートを実施したところ、ポリオ撲滅とロータリー公共イメージの向上が引き続き最優先事項で会員増強と指導者育成・研修も挙げられました。

【縦書】P2 * 美しい将来の日本をつくるために・感謝の心、慈愛の心、許す心、自分が変わることによって世界が変わる。美しい将来の日本をつくるためには美しい心遣いが必要です。P16 * 環境問題これでよいのかロータリー、世界からポリオをなくそうとロータリー全会員が決起運動を展開しています。人類滅亡の危機にもつながる環境問題にロータリーは、今こそ具体的な行動を起こすときではないでしょうか。

ロータリーへの想い

「ロータリーへの想い」

秦野 一憲

1979年9月に入会したので、30年近く在籍していることとなります。当時31歳でしたので、10年近く最年少会員でした。先輩会員の暖かみのある様々な会話を思い出します。最近の世情は、市場経済の導入や少子高齢化、また財政難、構造改革などの影響によりこの地域では特に厳しさを感じています。故になにかとゆとりのない

生活でクラブ例会日である水曜日の多くは出張日と重な出席もままならない現況です。小生も来年は、還暦を迎える歳となり少しずつゆとりのある生活に戻し、例会にも出席できるような環境にしたいものだと考えています。米子東ロータリークラブが、これからも楽しい暖かみのあるクラブであり続けることを願っています。



「米山奨学生報告」 米山奨学生 郭權慧 氏

本日は、私の米子での学生生活についてお話しします。私は2004年1月3日に来日し、現在は鳥取大学大学院医学系研究科4年生で来年3月に卒業することになっています。日本に行く前は、簡単な日本語も分からなかったのが嬉しい反面、不安も感じていました。しかし、関西空港に着いてみると日本人に親切にされ案内表示が馴染みのある漢字で一気に親近感が沸き、本当に来て良かったと思いました。米子は住むのに適しており、大学の上司や同僚や見知らぬ人から親切や助けを沢山受けてきました。忘れられない体験は、知らない所へ行くときタクシーに乗った時、私を留学生と知った運転手はバスでの行き方を教えてくれ、残りの料金メーターを止めてくれました。このことを台湾の家族・友人に話したら皆信じられないと感銘を受けていました。日本人は高い職業倫理を持っており交通機関の時間の正確さと快適さは驚きです。他の国ではそうではありません。飲み会での変化は驚きです。仕事で厳しい人格とお酒を飲んだ後の愛想よくユーモアのある面です。ロータリーの例会に出席してたくさんの会員との会話やスピーチを通して興味深い職業の話伺います。米山奨学生にカウンセラーが付く制度はとても親切で野坂先生には感謝しています。今年メンバーの方からたくさんの年賀状を頂きました。メンバーを知るほど米子が故郷のようになりました。道や駅で挨拶を交わすと、私はもうよそ者ではないと感じました。本日は、私の母親たちを招いてくださり感謝しております。有り難うございました。

次回プログラム

10月10日 「米山記念奨学会について」
米山記念奨学会リーダー 野坂美仁 君

10月17日 「昨今の金融情勢について」
新生銀行広島支店長 奈良暢泰 氏